



第3章 まちの将来像

1 まちの将来像

本地区は、歴史的に邸宅が立地するなど良好な居住環境が形成されてきたことや、料亭があるまちとしてにぎわってきたことなどが現在のまちの土台となっています。基礎調査や、地域の住民の意見、将来を担う子どもたちの意見を基にまとめた、まちの魅力・特性、課題等を踏まえ、本地区では、「交通利便性が高く、業務・商業地と住宅地が共存していること」「個性のある歴史と文化の伝承と日常の活発な地域活動」を大きな魅力と捉え、誰もが、安心して、緑を感じ、快適に住みながら、働きたくなる都市をめざし、「まちの将来像」を掲げます。

上位計画・関連計画
(13～25
ページ参照)

まちの歴史
(26～32
ページ参照)

まちの魅力・特性
(35～41
ページ参照)

まちの課題
(42～46
ページ参照)

まちの意見 (116～125 ページ参照)

【まちの将来像】

歴史と文化を伝承し、活気にあふれる、

安全・安心な職住環境を育むまち 赤坂



2 めざすべきまちの姿

まちの将来像は、以下の三つのめざすべきまちの姿で構成されます。



